

男子ホッケーU21日本代表チーム

6th Sultan Of Johor Cup Junior Men's Invitation Johor 2016 (MAS)

日付	2016年11月5日 18:00~19:25		
場所	マレーシア・ジョホールバル	天候	晴れ
試合	第5戦	通算結果	日本 3勝2敗

Country 日本 JAPAN	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">RESULT</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1st Half</td> <td style="text-align: center;">1 - 2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2nd Half</td> <td style="text-align: center;">0 - 0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Final</td> <td style="text-align: center;">1 - 2</td> </tr> </table>	RESULT		1st Half	1 - 2	2nd Half	0 - 0	Final	1 - 2	Country パキスタン PAKISTAN
RESULT										
1st Half	1 - 2									
2nd Half	0 - 0									
Final	1 - 2									

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	中上裕規(GK)			
	2	松田啓太(GK)			
✓	3	亀山紅葉			
✓	4	谷光未有	44		
✓	5	近藤辰徳			
✓	7	千葉健寛			
	8	稲山 巧			
11	9	山崎文也		30	
✓	10	新井 稜			
6	11	亀崎信一			
✓	12	田中海渡			
✓	13	池田 瑞			
7	14	小澤航太			
✓	15	林 聡馬			
✓	16	小沢 諒(C)			
✓	17	山崎晃嗣			
4	19	片岡晃基			
7	20	小川恭平			
Coach		長屋恭一			
Manager		三澤孝康			
UMPIRE		BENNETT Nick (ENG)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
	1	RAZA Ali (GK)			
✓	2	MUSHTAQ Muhammad			
17	3	MUBASSHIR Ali			
✓	4	MAHMOOD Abu		30	
✓	5	BUTT Aammad Shakeel		69	
11	6	KAMAL Muhammad			
✓	7	IRSHAD Shan			
✓	8	YAQOOB Muhammad			
✓	9	DILBER Muhammad (C)			
6	10	ATIQ Muhammad			
✓	11	QADIR Muhammad Bilal			
✓	12	UR-REHMAN Muneeb (GK)			
✓	13	ANWAR Hassan			
8	14	FAIZAN			
✓	15	TAZEEM-UL Hassan			
9	16	SABIR Mohsin			
6	17	RIAZ Rana	44		
✓	18	SAMI Ullah			
Coach		TAHIR Zaman			
Manager		FARANI Brig. Khalid			
UMPIRE		ORTIZ Andres (ESP)			

Team	Minute	Name	Action	Score
PAK	4	MAHMOOD Abu	PC	0-1
PAK	11	MAHMOOD Abu	FG	0-2
JPN	21	小川恭平	FG	1-2

Team	Minute	Name	Action	Score

6th Sultan Of Johor Cup Junior Men's Invitation Johor 2016 第5戦、グループリーグ最終戦の相手は、パキスタンである。日本はこの試合に、引き分け以上で決勝進出、敗戦で3位決定戦に進むことになる。

日本のセンターパスにより試合が開始される。日本は立ち上がりから足が動いておらず、ミスが目立ち、消極的な試合の入りになってしまう。試合開始早々の4分に、自陣サークル付近でのミスからサークル内に侵入されPCを与えてしまう。このPCを#4MAHMOOD Abuにゴール右上にフックシュートを決められ、先制点を許す。日本は失点後もピッチ内でのコミュニケーションが上手く取れず、攻守において噛み合わない。9分に相手のドリブル突破からPCを奪われるも、このピンチは相手の反則によりマイボールとなる。しかしこの直後に、カウンターアタックを狙ったパスをインターセプトされ、サークルトップから豪快なヒットシュートを決められ、前半11分で早くも0-2とリードを許す。2失点後から徐々にいつものプレーを取り戻した日本は、15分にPCを獲得するも、このPCは相手守備陣に阻まれてしまう。日本が主導権を握り始めてきた21分、#12田中がドリブル突破からサークルに侵入し、ゴール前でパスを受けた#20小川が冷静にシュート決め1-2とする。その後日本は再三決定的なチャンスを作るもゴールを決めることが出来ず1-2のまま後半へと折り返す。

後半開始後は、一進一退の激しい攻防が続き両チームともシュートは放つが、得点を奪うことが出来ない。日本は#4谷光を中心とした安定した守備でパキスタンに大きなチャンスを作らせず、ターンオーバーからチャンスを作るが、パキスタンDFの身体を張った守備もあり決定機を作り出せない。試合残り時間が5分になった時点で、引き分け以上で決勝へ進出できる日本は、パワープレーに出る。このまま試合が終了すると思われたが、試合終了10秒前にパキスタンDFのサークル外での故意の反則により日本はPCを取得する。決めて決勝へ進出したい日本であったが、ミスによりシュートを打てず1-2で試合が終了した。

この結果、グループリーグ3位となった日本は、明日のグループリーグ4位イングランドとの3位決定戦へと進むこととなった。

日本	8	シュート数	3	
	2	PC数	5	パキスタン

次戦(3位決定戦) 11月6日 18:00 ~ 日本対イングランド

校閲: 男子U21ヘッドコーチ 長屋 恭一
文責: 男子U21コーチ 三澤 孝康